

「ふるさと宍粟の観光基本計画（第3次）」案に関する議会意見に対する回答

番号	計画頁等	意見	計画案の修正の有無	意見に対する市の考え方
1	P7 観光まちづくりの目標	②のH28年度の観光施設売上高13億5千万の達成で、どの程度の経済効果がうまれるのか、得られる成果も明記すべき。	無	経済効果及び成果としては、各観光施設の雇用の維持、該当施設以外への波及効果があると考えています。あくまで、基本方針に則り、観光まちづくりを推進するための目標であり、①～⑤までの目標達成の結果、めざす将来像を実現するものであるため、成果等は記載していません。
2	P7 観光まちづくりの目標	③のHPの閲覧数については現状がどの程度で、閲覧数増加に向けた具体的取組みと、どの程度の閲覧数が得られたら達成なのかを記載すべき。また、インスタフォロワー2,000人の目標達成によりどのような成果が得られるのかを記載すべき。	無	今年度にHPをリニューアルしたばかりであり、過去データがないため、今年度の閲覧数を基に、年度ごとに閲覧数を増やしていくことを考えています。増加の方法は、インスタグラムなどでの告知や2023年のディスプレイーションキャンペーン等の大きな観光イベントを活用し、HPへの誘導機会の増加を図っていきます。また、フォロワーが2,000人を超えると、人気投稿に掲載されるようになり、投稿を閲覧される回数が増えていくと考えています。番号1同様、目標達成の結果、めざす将来像を実現するものであるため成果等は記載していません。
3	P7 観光まちづくりの目標	④の市民の満足度向上について、期間内のアンケート実施をどのように行っていくのか等を記載すべき。	無	市民全体へのアンケート調査や観光関係施設へのアンケート調査等を考えており、観光プラットフォーム等の活用も考えていますが、実施方法が流動的なため、記載はしません。
4	P17 観光商品のブランド化	「森林から創まる地域創生」 テーマが非常にわかりにくい、ふわっとしたテーマではなく、アウトドアと言えば宍粟とイメージでき、また湧水やキャンプ場、車中泊と中心イメージ戦略が必要と考える。 また、やるなら徹底して取り組んでほしい。	無	上位計画である総合計画に記載のある「森林から創まる地域創生」＝「豊かな自然」を基軸に、観光コンテンツを含めたそれぞれの商品から宍粟市をイメージできるようにしっかりと検討したうえで、コンセプトを定め、PRできるようにしていきます。